

全国商工新聞

長岡版

一発行編集一

長岡民主商工会

長岡市中沢167-1

☎ 33-5948

2018年
3月19日

第1899号

森友疑惑で渦中の人物であつた佐川国税庁長官が辞任、さらには財務省が公文書の改ざんを認めました。文藝改革さんには、誰のどのような意図や圧力があつたのか、財務省には関係者の処罰と説明責任があり、安倍内閣は総辞職すべきです。

インボイスの導入で免税業者も課税業者への選択を迫られる 赤字でも納める消費税 増税は絶対ダメ!

確定申告相談の集まりで、消費税に関する疑問や矛盾を改めて認識します。課税業者であるならば、所得税がゼロでも、所得が赤字であっても、消費税を納めなければなりません。多くの課税業者は、やっこの思いで高額の消費税を納めています。中小業者にとって、アペノミクスの恩恵はどこにもありません。営業や暮らしは厳しくなる一方です。

滞納が最も多い税金、それは消費税です。税率8パーセントの現在でさえこのような状況であり、税率が10パーセントになったら、払える業者が激減することとは火を見るより明らかです。来年10月に予定されている消費税の増税は、日本経済を自茶目茶に破壊します。



また、消費税の増税と同時に「軽減税率(実態は複数税率)」と「インボイス(適格請求書等保存方式)」が導入されます。軽減税率(複数税率)は、特に食品小売りなどの事務・会計を煩雑にし、人手の少ない中小業者には大きな負担となります。インボイスの導入も課税業者に大きな事務負担を強いることとなりますが、何より、税額控除の対象になる請求書は「適格請求書」だけとなり、これは課税業者のみ発行することができず、免税業者には発行することができないため、課税業者への転換を選択しない限り、取引から排除される危険があります。インボイスの導入から、「全ての業者を課税業者に」という政府の画策が見えます。

消費税増税・複数税率・インボイスは絶対ダメ! 反対の大きな声を上げ、導入断念に追い込みましょう。

3.13 重税反対長岡集会に向けて 役員が打ち合わせ・準備

3.13 重税反対全国統一行動長岡集会を目前に控えた3月11日(日)、三役・常任理事など役員が民商事務所に集まり、行動の打ち合わせと事前準備を行いました。



集会の進行や担当、行動の段取りを確認し、長岡税務署までのデモ行進時に掲げる長岡民商の青旗や各支部の旗、「庶民いじめの増税反対!」「中小企業予算をいやせ」と染め抜かれたアピール旗を組み立て、さらにはデモ先導車の装飾を行うと、「いよいよ明日後日だ。がんばろう!」と集会への意識が高まります。行動の成功と増税・憲法改悪反対、中小業者の地位向上への思いを胸に、協力して作業を行いました。



4.22 県婦協総会に参加しましょう!

4月22日(日)、新潟市にて新商連婦人部協議会(県婦協)第37回定期総会が開催されます。参加したことのある方はもちろん、これまでに参加したことのない方も、参加してみませんか? 業者婦人の仲間から、きっと明日への元気と希望をもらえます。参加ご希望の方は4月12日(木・締切予定日)までに最寄りの婦人部役員、または事務局までお申し込みください。長岡からは4人以上の参加が目標です。ぜひ一緒に参加しましょう!



昨年度の総会の様子